

平成23年度私立短期大学図書館情報担当者研修会

研修会の主題

短期大学図書館の新たな出発

目 的

未曾有の被害をもたらした東日本大震災によって、多くの方が亡くなり、いまでも行方不明の方がいらっしゃいます。亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災した皆様に心からお見舞い申し上げます。

被災された短期大学図書館では、今なお余震の恐怖を抱え、厳しい状況を強いられています。それぞれの図書館が日々復旧に向けた取り組みを行っています。一日も早く通常業務に戻られますことを願っております。

このような年に行われる当研修会は、仙台市で開催されることもあって、特別の意味をもつ研修会であろうと思います。多くの犠牲者を出した大震災の年。この大惨事から学ぶべきことを学び、次代に活かすことが私たちの使命であると考えます。

そこで、記念講演を金子みすゞの研究者であり、金子みすゞ記念館の館長である矢崎節夫氏にお願いいたしました。ACジャパン（旧公共広告機構）のテレビCMで金子みすゞの詩が流れる中、被災地のこと、人と人のつながりのことを考えた方も多いと思います。大震災からの復興を願ういま、多くの人に勇気を与えてくれる言葉の力について語っていただきます。

また、地震によって図書館の建物や設備に多くの被害が出ました。利用者の安全を最優先に考えるためには、建物や設備に対する地震対策が必要です。日本図書館協会の施設委員であり、図書館建築の専門家である柳瀬寛夫氏（岡田新一設計事務所）にお越しいただき、今回の地震被害と図書館における地震対策についてお話しいただきます。

さらに、短期大学の現状と課題について、日本私立短期大学協会事務局長の佐藤存氏より伺います。

今回、図書館情報委員会の研究発表としては、次の三つを予定しております。

研究発表1 短期大学図書館の自己点検・評価に関する研究
短期大学基準協会による第三者評価報告書の比較検討

研究発表2 利用活性化をめざす図書館サービスのあり方に関する研究
読書推進運動と利用活性化

研究発表3 短期大学図書館におけるICT活用に関する研究
「データベースの導入状況について」のアンケート調査結果より
ICT活用の将来像を探る

東北地域が元気を取り戻すためにも、多くの方に仙台にお集まりいただき、活発で有意義な研修会にしたいと願っております。そのことが復興支援の一助になると考えています。

運営委員（指導員）名簿

	氏名	所属短期大学	学内職名
1. 委員長	佐久間 勝彦	千葉経済大学短期大学部	理事長・学長
2. 副委員長	齊藤 誠一	千葉経済大学短期大学部	総合図書館副館長・准教授
3. 委員	二宮 嘉須彦	郡山女子大学短期大学部	教授
4. "	林 政彦	聖徳大学短期大学部	図書館事務長
5. "	安岡 貴美代	千葉敬愛短期大学	メディアセンター室長
6. "	関川 敦之	自由が丘産能短期大学	図書館司書室・課長
7. "	松尾 昇治	実践女子短期大学	図書館学課程教授
8. "	山下 琢己	東京成徳短期大学	准教授
9. "	浮谷 秀一	東京富士大学短期大学部	教授
10. "	山上 良子	目白大学短期大学部	学術情報グループマネジャー
11. "	鈴木 誠	鶴見大学短期大学部	参事補
12. "	木内 公一郎	上田女子短期大学	准教授
13. "	坂本 恭子	大阪女学院短期大学	図書館長

（全国短期大学一覧順）